

2021年1月8日

大規模地震による事業停止リスク分析サービスの開始

— 常陽銀行新融資商品「レジリエンス・ライン」と連携した新サービス —

SOMPOリスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桜井 淳一、以下「SOMPOリスク」）は、株式会社常陽銀行（本店：茨城県水戸市、取締役頭取：笹島 律夫、以下「常陽銀行」）が2021年1月8日から販売を開始する「レジリエンス・ライン」（大規模地震発生時における条件付融資）に関連しまして、当商品をお申込みされるお客さまに大規模地震発生時の事業停止リスク評価レポートを提供するサービス（以下、「本サービス」）を開始いたします。

1. 背景

SOMPOリスクのグループ会社である損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、取締役社長：西澤 敬二）と常陽銀行は、2020年12月1日に「地域の振興・課題解決にかかる連携協定」を締結し、その連携取組として「レジリエンス・ライン」の販売を開始しました。当商品は予めご利用いただく融資期間中に大規模地震が発生した場合、新たな融資を実行し一定期間のうちに元本免除することにより、地震発生後におけるお客さまの事業継続および早期復旧をサポートする融資商品です。

SOMPOリスクは常陽銀行と協力して当商品を組成し、この度本サービスの提供を開始することとなりました。

2. 本サービスの概要

SOMPOリスクは融資契約のお申し込みをされたお客さまに対して、自社開発した地震リスク評価モデルを用いて、震度6強以上の大規模地震発生時に想定される営業利益減少額を算出いたします。想定営業利益減少額の算出に当たっては、お客さまの取引先企業で想定される地震による事業停止も考慮した評価を行っています。また、事業停止による財務インパクトを評価し全国の同業他社との比較を指標化した結果も提供することで、お客さまの財務へのリスクの見える化をサポートします。

3. 今後の展開

SOMPOリスクは、自然災害に対するリスクソリューションサービスを通じて、災害に対してレジリエントな社会づくりに貢献してまいります。

SOMPOリスクマネジメントについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン株式会社を中核とするSOMPOホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社 アナリティクス本部アナリティクス第2部

[担当：森・津守・関井・望月]

〒160-8338 新宿区西新宿 1-26-1 損保ジャパン本社ビル 6階

TEL：03-3349-9738（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社

総合企画部 [担当：野本]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-3500

以上